

# 省エネルギー 学習会

**今、省エネルギーの取組がますます重要となっています。  
省エネルギーについて楽しく学ぶ学習会を開催します。是非ご参加下さい。**

放送大学「地球温暖化と社会イノベーション」をテキストにして学習します。（その2回目）  
今回は、第8章「問題解決への取組み：ステークホルダーとその役割」、第10章「産業界の取組み：水素社会と炭素隔離」を学びます。第8章には、（国環研）江守正多氏が出演しています。

## <第130回 省エネルギー学習会>

- 1, 日時＝平成30年5月4日（金曜日）13：30～15：30
- 2, 会場＝流山市生涯学習センター（3F）大会議室  
<http://nagareyama-shougaigakushucenter.jp/access.html>
- 3, 内容＝「地球温暖化と社会イノベーション」（その2）
  - a：第8章「問題解決への取組み：ステークホルダーとその役割」
    - ①問題解決に対する日本の多様なステークホルダーの取組み（環境債、JCM制度、再生可能エネルギーの地産地消）
    - ②温暖化問題解決から持続可能な社会の実現への展開（SDGs）
    - ③企業・市民イノベーションのスケールアップの為に（市民の活躍が期待される）
  - b：第10章「産業界の取組み：水素社会と炭素隔離」
    - ①低炭素化と水素利用
    - ②炭素隔離技術（地中貯留、海洋貯留）
    - ③水素の燃料としての利用（人工光合成による水素社会）
- 4, 定員 ＝30名（定員に達した場合は締切ります）。
- 5, 申込 ＝平手 彰（Tel・Fax 04-7155-1073）  
E-Mail [best.ecohouse@gmail.com](mailto:best.ecohouse@gmail.com)

主催：省エネルギー学習会  
実施：温暖化防止ながれやま（略称OBN）

## <次回予定>

日時＝6月1日（火）流山市生涯学習センター（3F）大会議室  
内容＝「流山市環境白書を読み解く」